

- ① 社会起業家など民による社会課題の解決はどのように広がっていくのか？
- ② ①のような状況下で、行政のあり方、関わり方はどうあるべきか？社会課題の解決に向けて、行政と企業・NPO・社会起業家などとのパートナーシップにより、付加価値を上げることはできないか？

(第7回データ資料集)

内閣官房行政改革推進本部事務局



ASHOKA INNOVATORS FOR THE PUBLIC
INVESTING IN NEW SOLUTIONS FOR OUR WORLD'S TOUGHEST PROBLEMS

(ASHOKA)

ASHOKA (アショカ) とは…

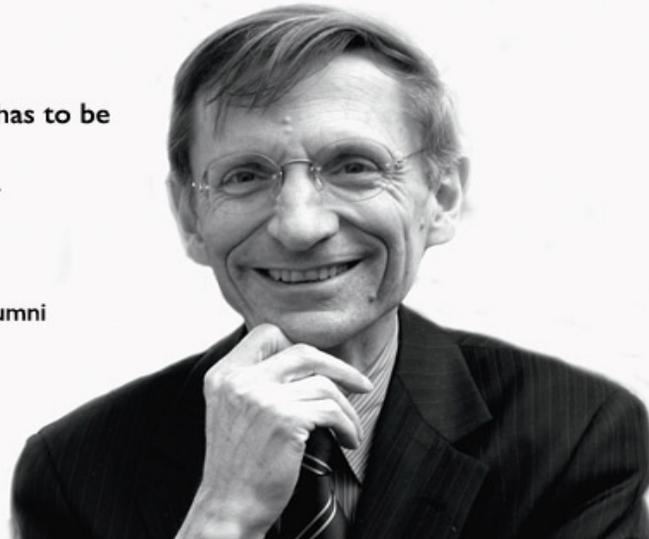
世界最大のソーシャル・アントレプレナー
(社会起業家)のネットワーク。利他的な目
標のために活動するイノベーターから成り立
つ組織。1981年米ワシントンに設立され、
世界34カ国に運営支部を持つ。
アショカジャパンは東アジアで初めての拠点
として2011年に発足。



「ソーシャル・アントレプレナー (社会起業家)」とは…

既存の枠組みを超えた斬新な発想で、深刻かつ差し迫った社会問題に新たな解決方法を編み出し、世界規模で社会システムを変えていく人達 (アショカにおける定義)

“We want the world to see that it has to be
a changemaker world.
Everyone is a changemaker.
That’s very radical.”
- Bill Drayton,
Ashoka CEO and
one of Harvard’s 100 Influential Alumni



アショカ・フェローとは…

アショカの定義にかなった社会
起業家。
33年間に約3,000人のフェロー
を80カ国から選出している。



Ashoka Fellows

Approach 1 : 時代遅れの考え方をつくりかえる

「教え方」を教える
教員の教え方を根本的に変える

Aleta Margolis (アリータ・マーゴリス) [アメリカ]

民間教育団体「インスパイアード・ティーチング・センター」の創設者。『情報を与える教育から生徒に考えさせる教育へ』ということを経験に教員達を再教育。生徒達が自ら困難と向き合い、解決策を模索するという学ぶ意欲を引き出す指導法を学べるプログラムを教員に提供。



Adrian Mukhebi (エイドリアン・マッケビ) [ケニア]

買い手の言いなりになるしかなかったケニア農村部における市場において、携帯電話などのIT技術を活用し、毎朝、価格情報を収集・配信することで、農業セクター関係者が情報を容易に得ることができるインフラを整備。農民が適正価格で市場取引できるシステムを構築。

Approach 2 : 市場の力学を変える

アフリカ農業に革新を
携帯電話が農家を変える

Approach 3 : 市場の力で社会的価値をつくる

トイレビジネスが世界を救う
モバイルトイレが生み出す大きな市場

Isaac Durojaiye (アイザック・ドゥロジャイエ) [ナイジェリア]

「DMTモバイル・トイレッツ」の創設者。ナイジェリアなどの公衆衛生システムが構築されていないところに、簡易公衆トイレを設置。衛生状況を向上させると同時に、トイレの管理をシングルマザーや貧困の若者にさせることで、雇用問題にも寄与するシステムを構築。



Jeroo Billimoria (ジェルー・ビリモリア) [インド]

増えつづけるストリートチルドレンの問題を根本から解決するため、その日暮らしではない、人生を長期的に見据える視野として貯蓄、計画、予算管理を身につけることができるプログラムを学校と協力して構築。

Approach 4 : 完全な市民権を追求する

経済的自由と子どもたち
ビジネススキルを教えて路上生活から脱出させる

Approach 5 : 共感力を育む

**赤ちゃんを通じて自分と
他者の気持ちを学ぶ**
リテラシーを高めるルーツ・オブ・エンパシー

Mary Gordon (メアリー・ゴードン) [カナダ]

「ルーツ・オブ・エンパシー」創設者。全ての世代の人間がエンパシー（自分や周囲の人々の気持ちを理解すること）を強化し、思いやりと敬意に溢れた平和な社会を創るという理念に基づき、親と赤ちゃんの意思疎通を教材に子どもたちの中にあるエンパシーを育むプログラムを実施。



理念：ホームレス状態を生み出さない日本にするために…

ホームレス状態になりたくないにも関わらずそうならざるをえない状況や、ホームレス状態から抜け出したいと思っても抜け出せない状況、ホームレスの人々への偏見がなくなり、襲撃事件が後をたたない状況を様々な取組によって解決

(主な取組)

就労支援事業

※ HUBchari

自転車問題 × ホームレス生活保護問題 = HUBchari

ホームレス・生活保護問題の解決を目指すだけでなく、自転車のシェアリングによる自転車問題の解決も同時に目指す。

単に支援される側から、自転車問題を解決する側 (= 支援する側) への転換





(4bunno3.com)

理念：人こそ最大最高の資産であると本音で言える社会を創る

「あらゆる人に価値がある」がコンセプト。
100%を追求しすぎない 3/4 (よんぶんのさん) の感覚。1日8時間働けなければ社会的な価値がないなんてことはない。障がいのある方々の才能や能力を社会的価値に変換できる仕組み・活動モデルを構築。

(主な取組)

4bunno3 BAG

素材 (シートベルト)



素 材の 3 / 4 = 寄付された廃材の再利用
製造工程の 3 / 4 = 社会的弱者の方が担当
利 益の 3 / 4 = 会社の利益、残りは寄付



支えるが当たり前ではない、支えなくていい社会システムを構築

理念：自律的なコミュニティシステム

持続可能なコミュニティは「与える・与えられる」関係性ではない、「つくる・つかうが一体」参画型の関係性を当たり前の文化にすることが重要。行政・民間・住民が互いに歩み寄り、地域住民が「自分ごと」として地域社会に参画できる対話・協働の場と機会を構築。



(主な取組)

地域主婦のおすそわけサービス



「地域がつながる“おすそわけ”」がコンセプト。独居の高齢者や子育て世帯の食生活を豊かにするため、子育てを終えた世代の主婦が給与ではない、「やりがい」を得ることを目的に家庭料理を地域に提供。



コミュニティ利用者から運営サイドへの参画。担い手不足解消という持続可能性

理念：100年後も豊かな暮らしができるまちをつくる

～ゴーストタウンとなった街の光景...あの光景を繰り返さないために～

地域社会で活動する個人・団体に対し、事業の支援・協働を行い、地域社会を担う人財育成をし、「社会的関係資本や自然資本の増大、持続可能な地域経済、持続可能な地域社会づくり」に寄与

(主な取組)

海辺の
**あたみ
マルシェ**
クラフト&ファーマーズマーケット



観光客誘致ではない、地元住民・移住者をメインターゲットとした商売を熱海で始められる方の発掘、更に市街地に存在する空き店舗を利用した起業にも繋がることを目的とした試行的マルシェ

最終目標「2030年atamista解散」。地域の自主性で持続可能な熱海を形成。

NPO法人クロスフィールズ

～「留職（りゅうしょく）」プログラムで世界を変える取組

「留職」とは

企業で働く人材が新興国のNPOへと赴任し、本業のスキルを活かして現地の人々とともに社会課題の解決に挑むプログラムです



【ビジョン】

- ◆ すべての人が、「働くこと」を通じて、想い・情熱を実現することのできる世界
- ◆ 企業・行政・NPOがパートナーとなり、次々と社会の課題を解決している世界

【ミッション】

- ◆ 社会の未来と組織の未来を切り拓くリーダーを創ること

【実績】

- ✓ パナソニック、日産自動車、NTTデータ、日立製作所など14社が「留職」を導入。
- ✓ 2014年2月末時点で、アジア五ヶ国に約30人の現地派遣しています。
- ✓ WBSや日経新聞にも取り上げられ、メディアからも高い関心を得ています。



取組

(米国に拠点を置く世界最大の社会起業家ネットワーク「アショカ」と協力)



BLUE WING
WINGS FOR CHANGEMAKERS

世界の社会課題の解決を支援する “Blue Wing”プログラム

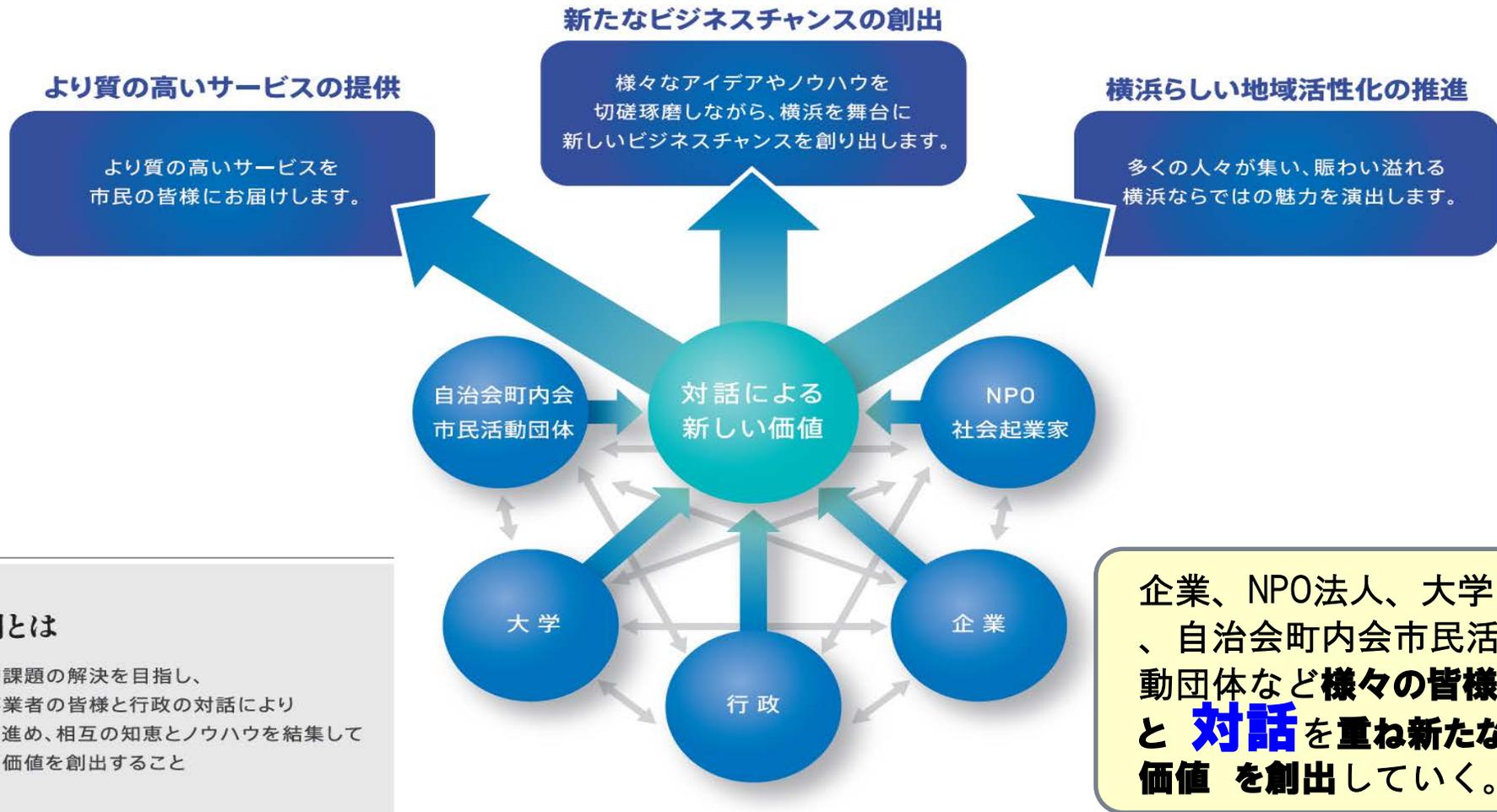
ANAは、（顧客が参加できる仕組みで）社会起業家に対し、輸送手段などを支援する社会起業家は、SNSなどを通じ、プログラムの拡散をする
→ CSRプログラムではなく、マーケティングプログラムとして実施

【参考】 Blue Wingの支援する社会起業家
(アショカ・フェロー)

					
名前	Jürgen Griesbeck (ユルゲン グリースベック)	Andreas Heinecke (アンドレアス ハイネッケ)	Elizabeth Hausler Strand (エリザベス ストランド)	Asher Hasan (アッシャー ハサン)	Josh Nesbit (ジョシュ ネスビット)
活動名	Street Football World	Dialogue in the Dark	Build Change	Naya Jeevan (ナヤジーン)	Medic Mobile
活動概要	FIFA等のサッカー団体を 通じて貧困層の人々を 勇気づける活動を行う	目に障がいを持つ人々と 完全な暗闇でワークショップ を行うなどの雇用支援を行う	地震の多い地域(中国、 ハイチ等)で、耐震技術を 利用した住宅支援を行う	開発途上国の低所得層に 対し、低価格で医療や健康 保険を提供する活動を行う	携帯電話を使って、医療 難民と医療従事者をつなぐ 環境支援を行う

**支援する側・される側という枠組をなくした
Win-Winの関係が生み出す新しい価値**

横浜市が目指す「共創」の姿

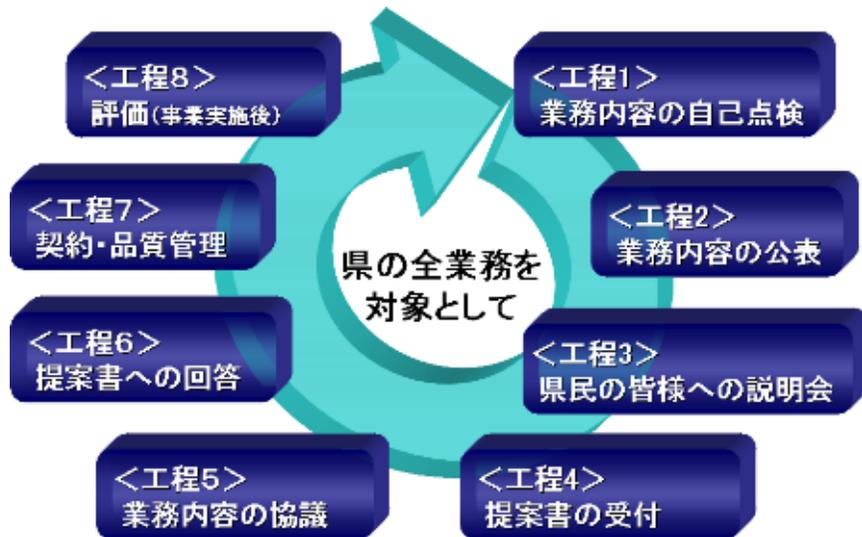


共創とは

社会的課題の解決を目指し、民間事業者の皆様と行政の対話により連携を進め、相互の知恵とノウハウを結集して新たな価値を創出すること

佐賀県「協働化テスト」

- 県庁が提供する公共サービスに対する県民満足度の向上を図るため、県の全業務（警察及び県立学校を除く）を定期的に見直してその結果を公表。
- 民間企業、市民社会組織（CSO）などから、公共サービスのよりよい担い手について、提案を募り、提案者との対話を重ね、公共サービスの担い手の多様化に取り組む。
- 現在は、県の事業に限らず各市町に対する提案も対象とするなど制度を拡充。CSOからの提案を市町につなぎ、住民の要望に応える公共サービスを目指す。



採否等件数(単位:件、カッコ内は構成比)

区分	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
採択	197(53%)	86(69%)	68(78%)
不採択	79(21%)	38(31%)	19(22%)
意見として整理	95(26%)	0(0%)	0(0%)
計	371(100%)	124(100%)	87(100%)

これまでの成果事例

県民サービス向上

- ・県庁の総合窓口「さが元気ひろば」の運営等をCSOへ委託
歳出縮減
- ・郵送業務（メールダイエットサービス）
- ・電話交換業務
歳入対策
- ・未収債権の回収業務（サービスの活用）

佐賀県発の県民協働の取組みを世界が評価



United Nations Public Service Awards



★「協働化テスト」

第1位

2010年同賞「政策策定過程への参加を促す革新的メカニズム」部門



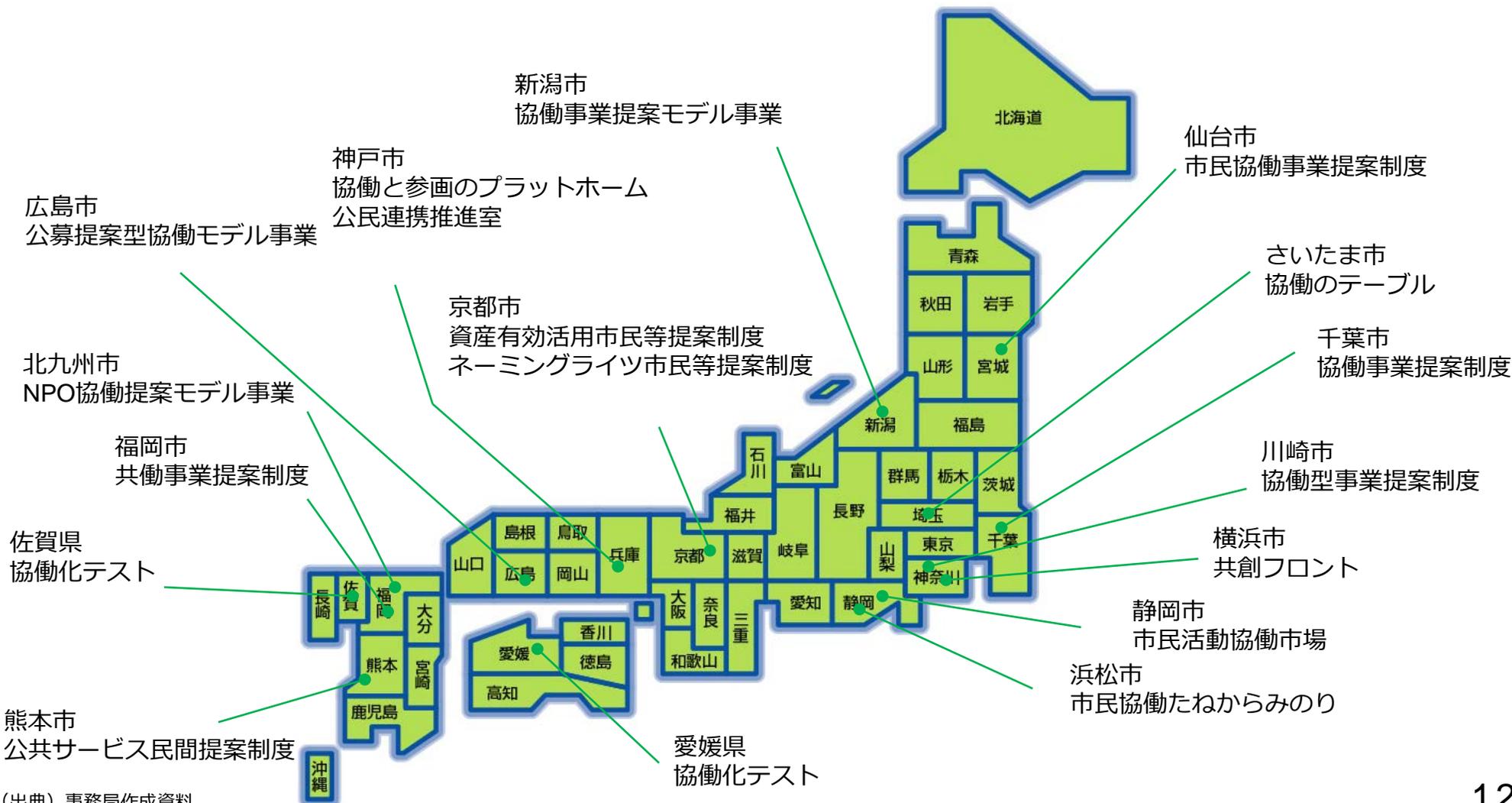
全業務を積極的に開示していることや、民間提案に対して行政側が不採択の明快な説明ができない限り提案を採択していること（原則YES）などが受賞理由。

国連公共サービス賞とは？

ガバナンスにおける創造的事例の発見や公務員を創造的活動へ動機付けることを目的として、国連総会決議に基づき、2003年に創設された最も権威ある国際表彰。対象は、各国の政府や自治体、大学やNPOなど。

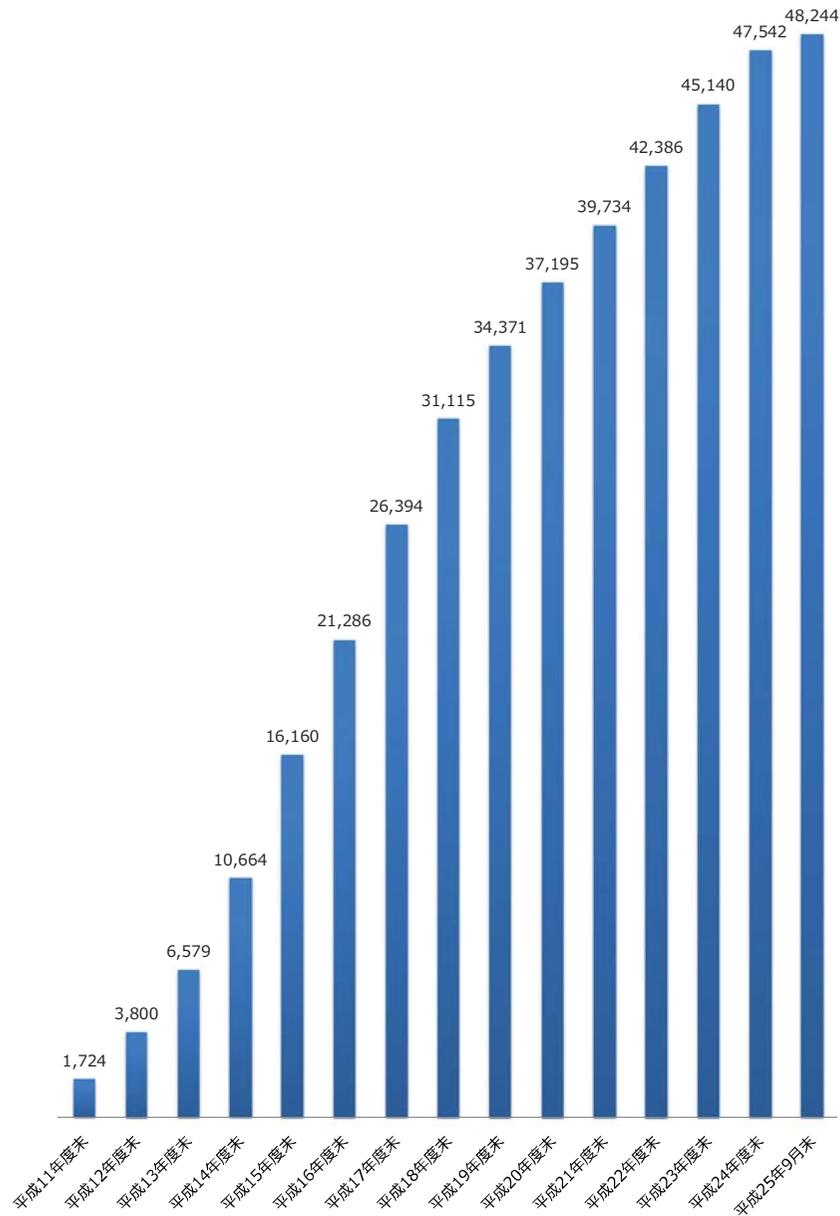
自治体における公民連携の代表例

- 公共サービスの提供方法について、民間等と組むことで付加価値を上げようとする取組は多数。
- さらに、民間等からの提案に基づき、連携による事業を生み出す制度を有する自治体も多い。
(都道府県のほか、大半の指定都市でも何らかの制度を運用している)



(出典) 事務局作成資料

NPO法人数推移



活動分野別NPO法人数（平成25年9月30日現在）

